

JELLY BEANS Group

JELLY BEANS GROUP

2027年1月期 第1四半期決算短信 補足説明資料

2026.6.11

エグゼクティブサマリー

- 1 売上高 **1,801百万円**
(前年同四半期 +689.5%)
- 2 営業利益 **46百万円** を計上
(前年同四半期は111百万円の営業損失)
- 3 経常利益 **15百万円** を計上
(前年同四半期は113百万円の経常損失)
- 4 親会社株主に帰属する四半期純損失 36百万円
(前年同四半期は同116百万円)
- 5 純資産 **5,241百万円**・自己資本比率 69.0%
通期業績予想は据え置き

売上高

1,801 百万円

売上高 前年同期比
+689.5%

営業利益

46 百万円

純資産

5,241 百万円

自己資本比率

69.0 %

事業環境

当第1四半期も、引き続き **事業再生のための基盤の整備と事業モデルの変革** に向けた取り組みに努めました。

婦人靴業界の市場環境

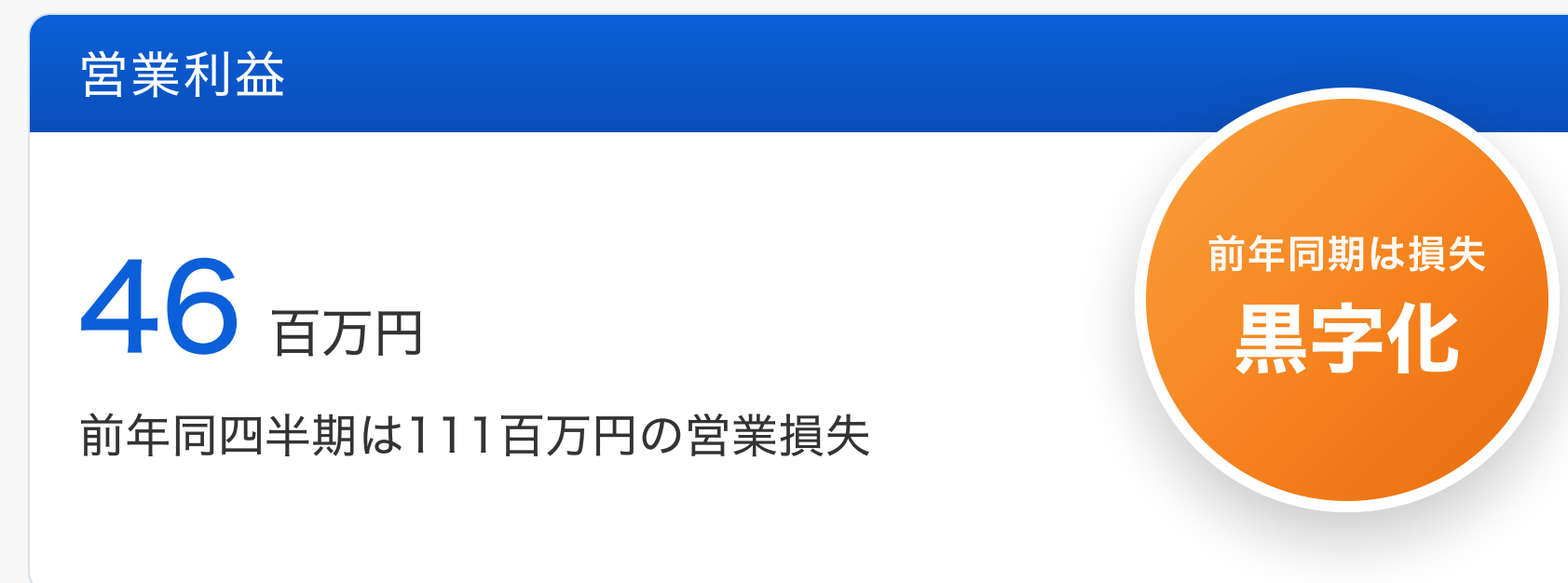
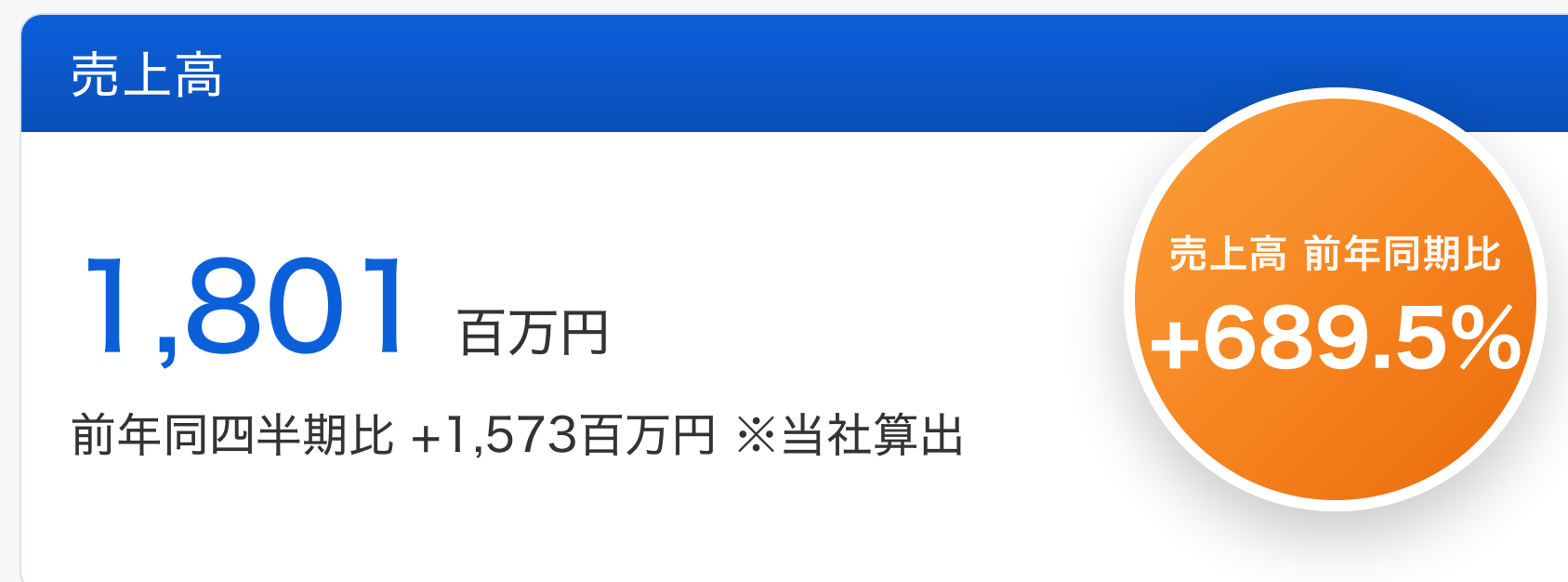
- 生活様式の変化・物価高を背景に消費が慎重化
- 健康ブームを反映し、スポーツシューズ・ランニングシューズへ需要がシフト
- ファッション性の高まりで商品ライフサイクルが短期化、婦人靴市場は縮小傾向
- 引き続き厳しい経営環境

経済環境

- 雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大等により、緩やかな回復基調
- 一方、中東情勢・原材料費の高騰・円安の進行、米国の政策動向等により、先行きは依然として不透明

第1四半期 決算概要（総括）

単位：百万円



その他 主要ハイライト

- 連結範囲の拡大：当第1四半期より新規2社（株式会社サンライズ、JBエナジー合同会社）を連結
- セグメント区分：報告セグメントを「ライフスタイル事業」「その他事業」の2区分体制で開示

出典：決算短信 サマリー情報（表紙）、添付資料P2（経営成績の概況）、サマリー情報 注記事項

※当社算出：1,801,142-228,130千円（添付資料P6 四半期連結損益計算書）

連結業績（損益計算書）

単位：百万円（増減率は対前年同四半期）

| 科目 | 前年同四半期 | 当第1四半期 | 増減率 |
|------------------|--------|--------|---------|
| 売上高 | 228 | 1,801 | +689.5% |
| 営業利益 | △111 | 46 | — |
| 経常利益 | △113 | 15 | — |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | △116 | △36 | — |

前年同四半期は営業損失111百万円・経常損失113百万円を計上。当第1四半期はいずれも利益を計上。
四半期純損失は前年同四半期116百万円・当第1四半期36百万円。

売上総利益率 ※当社算出

39.4 %

営業利益率 ※当社算出

2.6 %

1株当たり四半期純損失

△**0.45** 円

出典：決算短信 サマリー情報（表紙）、添付資料P6（四半期連結損益計算書）

※当社算出：売上総利益率=710,370÷1,801,142、営業利益率=46,425÷1,801,142

連結損益計算書（明細）

単位：百万円（百万円未満切捨て）

| 科目 | 前年同四半期 | 当第1四半期 |
|------------------|--------|--------|
| 売上高 | 228 | 1,801 |
| 売上原価 | 111 | 1,090 |
| 売上総利益 | 116 | 710 |
| 販売費及び一般管理費 | 228 | 663 |
| 営業利益 | △111 | 46 |
| 営業外収益 | 1 | 4 |
| 営業外費用 | 3 | 35 |
| 経常利益 | △113 | 15 |
| 特別利益 | 0 | — |
| 特別損失 | 2 | 0 |
| 税金等調整前四半期純利益 | △115 | 15 |
| 法人税等 | 0 | 51 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | △116 | △36 |

営業外費用35百万円の主因は貸倒引当金繰入額31百万円。税引前四半期純利益15百万円に対し法人税等51百万円を計上したため、四半期純損失36百万円となりました。

出典：決算短信 添付資料P6（四半期連結損益計算書）

四半期包括利益は△44百万円（四半期純損失△36+その他の包括利益△7、添付資料P7 四半期連結包括利益計算書）。

セグメント業績

当社グループは2026年1月期中間期より管理区分を

「ライフスタイル事業」 および 「その他事業」 の2区分としており、当第1四半期もこの区分で開示しています。

| ライフスタイル事業 | | その他事業 | |
|--|-----------|--------------------------------|--------|
| 主な事業： 婦人靴販売、スポーツブランド「361°」、アイスクリーム等 | | 主な事業： エンターテインメント事業、サステナブル事業 | |
| 売上高 | 1,743 百万円 | 売上高 | 57 百万円 |
| セグメント利益 | 93 百万円 | セグメント利益 | 31 百万円 |

調整額 △78百万円 / 前年同四半期比（変更後区分）：

ライフスタイル事業 売上 +664.3%・利益 +2,822.5%（前年 売上228百万円・利益3百万円）、

その他事業 該当なし

連結財政状態（貸借対照表）

総資産

7,338 百万円

前期末 6,645百万円

純資産

5,241 百万円

前期末 4,931百万円

自己資本比率

69.0 %

前期末 71.4%

主な増減要因

資産の部

- 受取手形及び売掛金 +270百万円／商品 +196百万円
- 現金及び預金 △542百万円／前渡金 △107百万円／前払費用 △106百万円
- 本社移転等による有形固定資産 +132百万円／出資金 +350百万円／投資有価証券 +292百万円

負債・純資産の部

- 短期借入金 +500百万円／支払手形及び買掛金 +54百万円
- 未払法人税等 △122百万円／株主優待引当金 △44百万円
- 新株予約権の行使に伴い資本金・資本準備金 各 +180百万円

連結貸借対照表（抜粋）

単位：百万円（百万円未満切捨て）

| 資産の部 | 前期末 | 当四半期末 |
|-------------|-------|-------|
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,022 | 479 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,244 | 1,514 |
| 商品 | 1,292 | 1,489 |
| 前渡金 | 727 | 620 |
| 流動資産合計 | 4,752 | 4,467 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 87 | 220 |
| のれん | 763 | 753 |
| 投資有価証券 | 72 | 365 |
| 出資金 | 504 | 854 |
| 長期貸付金 | 7 | 130 |
| 差入保証金 | 378 | 453 |
| 固定資産合計 | 1,893 | 2,870 |
| 資産合計 | 6,645 | 7,338 |

| 負債・純資産の部 | 前期末 | 当四半期末 |
|-------------|--------|--------|
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 233 | 287 |
| 短期借入金 | 100 | 600 |
| 前受金 | 372 | 366 |
| 未払金 | 297 | 292 |
| 未払法人税等 | 248 | 126 |
| 流動負債合計 | 1,511 | 1,885 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 183 | 169 |
| 固定負債合計 | 202 | 211 |
| 負債合計 | 1,714 | 2,097 |
| 純資産 | | |
| 資本金 | 4,348 | 4,529 |
| 資本剰余金 | 4,271 | 4,451 |
| 利益剰余金 | △3,775 | △3,812 |
| 新株予約権 | 185 | 177 |
| 純資産合計 | 4,931 | 5,241 |

キャッシュ・フロー関連情報

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。
参考として、減価償却費及びのれん償却額は以下のとおりです。

単位：千円

| 項目 | 前年同四半期 | 当第1四半期 |
|--------|--------|--------|
| 減価償却費 | 23 | 9,648 |
| のれん償却額 | — | 9,850 |

※ 減価償却費には、のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含みます。金額が百万円未満のため千円単位で表示しています。

事業トピックス（当第1四半期の動き）



ライフスタイル事業

スポーツブランド「361°」の2店舗目の国内実店舗を2026年4月に開業。



ライフスタイル事業

連結子会社 株式会社Gold Star のアイスクリーム販売事業が引き続き順調に推移。



その他事業（エンタメ）

株式会社JBエンターテインメントによるファンクラブの会員獲得を推進。



その他事業（サステナブル）

株式会社JBサステナブルにおいて系統用蓄電池システムの受注を開始。

グループ体制・連結範囲の変更

当第1四半期の連結範囲の重要な変更：新規 2社（株式会社サンライズ、JBエネルギー合同会社）を連結。

ライフスタイル事業



株式会社ジェリービーンズ／株式会社Gold Star／株式会社JBメディカル／株式会社JBロジスティクス／株式会社361 Sports Japan／MAKE BEAUTURE株式会社

その他事業



株式会社JB BLOCK／株式会社JBエンターテインメント／JELLY BEANS KOREA CO.,LTD.／株式会社サンライズ／株式会社JBサステナブル／JBエネルギー合同会社

のれん残高 753百万円（※Gold Star子会社化に伴うのれんは前年同四半期注記で135百万円発生）

資本・株式の状況（2026年4月30日現在）

資本の状況

- 第7回新株予約権の一部行使に伴う新株発行により、
資本金・資本準備金が各 +180百万円
- 資本金 4,529百万円/
資本準備金 4,451百万円
- 新株予約権 177百万円（前期末 185百万円）

株式の状況

- 期末発行済株式数 83,143,500株
（前期末 79,444,000株）
- 期末自己株式数 56,889株
- 期中平均株式数 80,356,226株

配当の状況：当第2四半期末・期末予想とも無配（1株当たり0.00円）。直近に公表された配当予想からの修正はありません。

2027年1月期 通期業績予想

通期の連結業績予想は、2026年3月13日公表の予想から変更ありません。

単位：百万円（増減率は対前期）

売上高

5,740 百万円

+59.9%

営業利益

304 百万円

経常利益

278 百万円

親会社株主純利益

164 百万円

1株当たり当期純利益：2.08円

継続企業の前提に関する取り組み

現状

前連結会計年度を含め8期連続の営業損失及び営業キャッシュ・フローのマイナス、10期連続の親会社株主に帰属する当期純損失を計上。
当第1四半期は営業利益を計上し、業績は着実に回復に向かっているものの、依然として親会社株主に帰属する四半期純損失を計上している状況から、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせる状況が存在しています。

改善に向けた施策

① 事業領域拡大

「361°」実店舗展開／リカバリーウエア販売開始／JBサステナブルの蓄電池・ウォーターサーバー受注獲得／エンタメ事業推進／SDGs関連商品の販売

② コスト構造改革

連結子会社 株式会社JBロジスティクスへグループ会社の物流を集約し、コスト構造の改革を推進

③ 財務施策

新株予約権の行使等による資金調達（当第1四半期連結会計期間末まで累計8,366百万円）で財務基盤の安定化を推進

出典：決算短信 添付資料P3（継続企業の前提に関する重要事象等）、添付資料P11（継続企業の前提に関する注記）

※営業利益・四半期純損益は損益計算書（添付資料P6）に準拠

重要な後発事象

当第1四半期連結会計期間末後に発生した重要な後発事象は以下のとおりです。

① メタバースプラットフォームの日本国内営業権を取得



- 子会社 株式会社JB BLOCK が、メタバースプラットフォーム『MYONE』の日本国内営業権を取得
- 用途：医療・スポーツ・エンタメ等のコミュニケーションプラットフォーム
- 取得予定価格：1億円／取得日 2026年5月31日（取締役会決議・契約締結 2026年5月22日）

② 子会社の新設



- 株式会社ジェリービーンズマーケティングラボ を新設（設立 2026年5月11日）
- 資本金 900万円／出資比率 当社100％／決算期 1月／本社 東京都中央区
- 主な事業：広告・マーケティング、広告代理店、PR支援、イベントプロモーション、メディア運営、EC・SNS運用支援 等

③ 資金流出事案の発生

- 2026年6月上旬、当社において、代表者を装った第三者からの虚偽の送金指示に基づき、指定された銀行口座へ資金が流出した事実が判明
- 資金流出額 約45百万円。本件に関連して発生する損失および2027年1月期の連結業績に与える影響は現在精査中

■ 免責事項

本資料に記載されている当社又は当社グループに関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により、これらの将来に関する記述と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信 添付資料P3をご参照ください。

本資料の内容は、今後予告なしに変更されることがありますので、予めご了承ください。